



人生の明暗を詠み、時にファンタスティックな一冊！

句集 もりあをがへる
島 雅子 著

独りになり、寂々とした時間を重ねるなかで、
自然の息吹に耳を澄ませ、森羅万象と一体化したとき、
繊細な詩心から、言葉が動きだす。
人生の明暗を詠み、時にファンタスティック。
新たな境地をひらく島雅子の第二句集！



定価：本体 2600 円＋税
四六判 セミハード 178 頁

鳥居真里子さん推薦！
(俳人)

「あをもりのもりあをがへるあをがへる」

この一句はぜひ口に出して読んでみてほしい。

言葉の響きがなんとも明るくて、

かすかに淋しさがたはいよいよ始めることに気づくはずだ。

日本を濯ぎて蟬の哭きにけり
あをもりのもりあをがへるあをがへる
秋風や腕時計だけ生きてゐる
裸木を抱きて力をもらひけり
梟は沙漠の星を知つてゐる

著者紹介◆島 雅子(しままさこ)

1940年、兵庫県神戸市生まれ。1998年、俳誌「門」に入会し、鈴木鷹夫に師事。
2007年、第一句集『土笛』刊行。現在、「門」「ににん」同人。俳人協会会員。

ご注文はJRCへ FAX: 03-3294-2177

●JRCより全ての取次への出荷が可能です。●返品は長期にお受けします。(了解者 JRC 佐藤)

ご注文申込書	貴店名・帳合	注文数	発行 朔出版 電話・FAX 03-5926-4386
			句集 もりあをがへる 島 雅子著 四六判 / セミハード / 178頁 / 定価: 本体2600円＋税
			冊 ISBN978-4-908978-26-5 C0092